



## 2019年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年11月1日

上場取引所 東

上場会社名 興研株式会社  
 コード番号 7963 URL <http://www.koken-ltd.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 村川 勉  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 長坂 利明 TEL 03-5276-1911  
 四半期報告書提出予定日 2019年11月7日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2019年12月期第3四半期の連結業績 (2019年1月1日～2019年9月30日)

#### (1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年12月期第3四半期	6,025	△1.1	326	△13.2	310	△12.3	222	△27.3
2018年12月期第3四半期	6,095	△3.1	375	△30.5	354	△27.5	305	△13.2

(注) 包括利益 2019年12月期第3四半期 187百万円 (△35.8%) 2018年12月期第3四半期 292百万円 (△25.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年12月期第3四半期	44.36	—
2018年12月期第3四半期	60.95	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年12月期第3四半期	18,104	9,636	53.2	1,925.01
2018年12月期	18,915	9,587	50.7	1,911.51

(参考) 自己資本 2019年12月期第3四半期 9,636百万円 2018年12月期 9,587百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年12月期	—	0.00	—	25.00	25.00
2019年12月期	—	0.00	—	—	—
2019年12月期 (予想)	—	—	—	25.00	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2019年12月期の連結業績予想 (2019年1月1日～2019年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,600	3.3	450	△3.6	400	△4.9	280	△22.0	55.83

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2019年12月期3Q	5,104,003株	2018年12月期	5,104,003株
② 期末自己株式数	2019年12月期3Q	98,108株	2018年12月期	88,507株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2019年12月期3Q	5,007,870株	2018年12月期3Q	5,015,496株

(注) 2019年12月期第3四半期の期末自己株式数及び期中平均株式数（四半期累計）の算定上控除する自己株式には、「株式給付信託（BBT）」及び「株式給付信託（J-E S O P）」の信託財産として、資産管理サービス信託銀行株式会社（信託E口）が所有している当社株式40,300株を含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。また、業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付の資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(2019年1～9月)は、米中貿易摩擦の長期化を主因とする中国経済の成長力の陰り、英国のEU離脱協議の難航などによって世界経済の減速が鮮明となる中、国内景気は外需低迷による生産・輸出が鈍化傾向を示すなど、先行き不透明な状況は変わらずに推移しました。

このような経営環境の中、当社グループでは『クリーン、ヘルス、セーフティ』各市場において掲げた重点施策への取り組みを進めましたが、防衛省向け製品である防護マスクの納入時期ずれ等の影響により、売上高は60億25百万円(前年同四半期比1.1%減)となりました。

利益につきましては、昨年秋より運用を開始した先進技術センターに関わる経費増により、営業利益3億26百万円(同13.2%減)、経常利益3億10百万円(同12.3%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益2億22百万円(同27.3%減)となりました。

セグメント別の業績は以下の通りです。

## (マスク関連事業)

産業用の防じんマスク、防毒マスク、電動ファン付き呼吸用保護具の販売は引き続き順調に推移したことから、売上高は52億93百万円(同1.2%増)となりました。

なお、“呼吸追従システム”などの新技術が採用された次世代防護マスク「18式」は、第4四半期に納入いたします。

## (その他事業/環境関連事業等を含む)

オープンクリーンシステム「KOACH(コーチ)」については、販売件数は引き続き順調に積み上がり前年同四半期実績を7%程度上回りましたが、大型機種「フロアーコーチ」の受注が前年対比で下回ったことを主因に売上高は前年同四半期実績に至らず、その他事業全体の売上高は7億32百万円(同15.2%減)となりました。

なお内視鏡洗浄消毒装置「鏡内侍(かがみないし)」については、従来の“自動ブラッシング機能”に加え、医療現場における検査、作業の軽減・効率化及び省スペース化等の新機能を搭載した第2世代機「II G」を7月より発売いたしました。現在、事業拡大に向け注力しているところであります。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、181億4百万円(前連結会計年度末189億15百万円)となり8億11百万円減少いたしました。これは主に、流動資産が受取手形及び売掛金並びに電子記録債権の減少等により4億42百万円減少したことと、有形固定資産が建設仮勘定の減少等により4億3百万円減少したことによるものです。

## (負債)

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は、84億67百万円(前連結会計年度末93億28百万円)となり8億60百万円減少いたしました。これは主に、流動負債が1年内返済予定の長期借入金の増加等により4億81百万円増加したことと、固定負債が長期借入金の減少等により13億42百万円減少したことによるものです。

## (純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は、96億36百万円(前連結会計年度末95億87百万円)となり、自己資本比率は53.2%(前連結会計年度末50.7%)となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年12月期の連結業績予想につきましては、2019年2月12日に公表いたしました予想からの変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2018年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,180,916	1,638,811
受取手形及び売掛金	2,594,657	1,967,265
電子記録債権	923,978	459,700
商品及び製品	660,350	631,422
仕掛品	304,822	546,153
原材料及び貯蔵品	538,583	693,440
その他	292,399	115,236
貸倒引当金	△4,000	△3,000
流動資産合計	6,491,708	6,049,029
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,629,092	3,507,525
機械装置及び運搬具(純額)	588,448	538,015
土地	5,955,890	5,956,108
建設仮勘定	384,408	59,481
その他(純額)	414,302	507,472
有形固定資産合計	10,972,141	10,568,604
無形固定資産	59,214	47,320
投資その他の資産		
繰延税金資産	380,396	411,563
保険積立金	839,623	860,411
その他	178,554	173,190
貸倒引当金	△6,000	△6,000
投資その他の資産合計	1,392,574	1,439,164
固定資産合計	12,423,929	12,055,089
資産合計	18,915,638	18,104,118

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2018年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	196,301	276,893
短期借入金	1,400,000	1,400,000
1年内返済予定の長期借入金	1,192,000	1,662,000
賞与引当金	205,000	224,000
役員賞与引当金	22,750	16,000
未払法人税等	82,397	66,597
その他	669,457	604,291
流動負債合計	3,767,905	4,249,782
固定負債		
長期借入金	4,616,500	3,162,500
役員退職慰労引当金	610,000	637,200
株式給付引当金	39,604	43,875
役員株式給付引当金	13,862	15,984
その他	280,578	358,356
固定負債合計	5,560,544	4,217,915
負債合計	9,328,450	8,467,698
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	674,265	674,265
資本剰余金	527,963	527,963
利益剰余金	8,461,641	8,557,624
自己株式	△134,039	△146,557
株主資本合計	9,529,831	9,613,294
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	23,209	15,910
繰延ヘッジ損益	△24,783	△46,588
為替換算調整勘定	58,929	53,803
その他の包括利益累計額合計	57,356	23,125
純資産合計	9,587,187	9,636,419
負債純資産合計	18,915,638	18,104,118

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年1月1日 至 2018年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)
売上高	6,095,313	6,025,825
売上原価	3,226,864	3,126,849
売上総利益	2,868,448	2,898,976
販売費及び一般管理費	2,492,526	2,572,713
営業利益	375,922	326,262
営業外収益		
受取手数料	6,788	7,006
為替差益	8,142	4,539
保険戻戻金	—	19,374
その他	12,304	18,405
営業外収益合計	27,234	49,325
営業外費用		
支払利息	29,876	36,532
その他	19,182	28,548
営業外費用合計	49,058	65,081
経常利益	354,097	310,506
特別利益		
新株予約権戻入益	60,544	—
特別利益合計	60,544	—
特別損失		
固定資産除却損	1,339	784
特別損失合計	1,339	784
税金等調整前四半期純利益	413,301	309,722
法人税、住民税及び事業税	91,000	107,000
法人税等調整額	16,587	△19,414
法人税等合計	107,587	87,585
四半期純利益	305,714	222,137
親会社株主に帰属する四半期純利益	305,714	222,137

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年1月1日 至 2018年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)
四半期純利益	305,714	222,137
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,434	△7,299
繰延ヘッジ損益	3,937	△21,805
為替換算調整勘定	△14,564	△5,126
その他の包括利益合計	△13,061	△34,231
四半期包括利益	292,653	187,905
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	292,653	187,905
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示しております。